# ３ねんBぐみ７つの支援

**１．福祉サービスの利用支援**（サービスの調整を図ります。）
相談支援専門員による相談、面接を通じて、問題や課題を的確に把握して解決に向けたサポートをしていきます。相談は来所・訪問・電話・FAX・メールなど利用可能です。お気軽にご相談ください。

**２．社会資源活用支援**（必要な情報を提供します。）
相談者の問題や課題（ニーズ）を把握した上で、必要と考えられる各種機関の紹介、その他生活全般に係る情報の提供を行います。またそれに伴う必要な手続き、申請に関するサポートもおこなっていきます。

**３．社会生活能力向上支援**（各種訓練機関も紹介します。）
相談者の問題や課題（ニーズ）から必要と考えられる社会生活訓練・就労訓練プログラム（日中活動・外出・外泊訓練、自立訓練、対人関係、金銭管理、買物支援、就労支援など）を実施している障がい福祉サービス事業所や関係機関事業所の紹介をします。

**４．ピアカウンセリング**（様々な不安や悩みも適切に助言。）
日常生活における不安や悩みごと、将来のことについて障がいのある方たち当事者が話し合い考える機会を持ち、意見交換できる場も提供します。その上で自己実現のための精神的サポートをします。

**５．権利擁護のための支援**（判断に困った時は支援します。）
福祉サービスの利用や利用料の支払い、金銭管理など相談者が日常生活を営む上で自分の判断で適切に行うことが困難な方に対して、人権が守られ尊重されるよう各関係機関と協力していきます。

**６．サービス等利用計画書**（問題解決するまで支援します。）
相談者またはそのご家族の希望により、サービス等利用計画書を作成していきます。ニーズの把握から問題を解決できるようまた、将来に向けた具体的なプランをご本人と共に立て、解決できるまでモニタリングを繰り返し、夢や希望に少しでも近づけていけるよう努めていきます。

**７．専門的知識・支援技術を持つ常勤の相談支援専門員配置**
★**行動障害支援体制加算**～行動障がいのある知的障がい者（児）や精神障がい者の方に対して適切な支援をおこなうため研修を受け、行動障がいのある方への計画相談支援をおこなっています。
【修了研修名】北海道行動援護従事者養成研修　【修了者】宮崎ゆかり
★**精神障害者支援体制加算**～精神科病院等に入院又は単身生活等をする精神の障がいを持つ方に対して地域移行支援・地域定着支援のマネジメントを含めた適切な計画相談支援を実施します。
【修了研修名】精神障害関係従事者養成研修事業【修了者】伊丹千恵美



# 相談支援センター３ねんBぐみ

指定事業所番号
計画相談支援：　0134601632
障害児相談支援：0174602037

**新たな一歩を応援します！！**

**相談支援センター３ねんBぐみは、障がいのある方が自立した日常生活、社会生活を営むことができるよう必要な情報の提供や専門機関（各市町村の役所・役場・十勝支庁・病院・その他の施設など）との連携、権利擁護のために必要な援助をおこなうとともに、障がい者及びその家族の地域における生活を支援し、障がい者の自立及び社会参加の促進を図ることを目的としています。**

## 事業所概要

事業所名：相談支援センター３ねんBぐみ（運営主体：株式会社３ねんBぐみ）
TEL：0155-67-1337　　FAX：0155-67-1336
URL：http://www.3-b.biz/　E-mail：so-dan@3-b.biz
〒080-2470
住所：北海道帯広市西２０条南４丁目４４番１０号

# グループホーム3ねんBぐみの基本理念

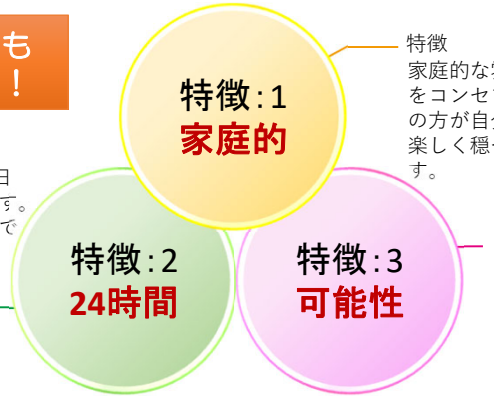
**すべての人には無限の可能性があります。だから･･･あきらめないでほしい。できること、やりたいことへのチャレンジ精神を3ねんBぐみはどこまでも応援し続けます！「ひとり一人を大切に」その気持ちを大事にしながら、毎日の積み重ねで自立や社会参加へのサポート（支援）をしていきます。**

指定事業所番号
共同生活援助：　0124601899
空床利用型短期入所：0114601883

## グループホームについて

★障がい者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく共同生活援助のこと。
・当事業所の定員は16名です。（各ホームの定員は左記を参照）
・利用にあたっては、障がい福祉サービス受給者証が必要です。お住いの市町村窓口または担当の相談支援専門員にご相談してください。（利用料金等については直接当社にお問い合わせください。）

毎月ホーム行事も充実しています！




特徴
必要に応じて食事は365日土日祝日も３食提供します。夜間も夜勤者がいて安心です。

特徴
家庭的な雰囲気の中で安心して暮らせる家」をコンセプトにした共同生活住居です。利用者の方が自分のペースを大切にしながら、明るく楽しく穏やかに生活できるようお手伝いをします。

特徴
単に支援をするだけではなく、一人ひとりの可能性を見出しながら自立に向けての支援を大事にします。できなかったことができるようになることで、やがては単身生活が実現できるように応援していきます。

# グループホーム紹介

■ホームAぐみ■（女子棟定員４名）　〒080-2469　帯広市西１９条南４丁目14-5
TEL：0155-67-6110　FAX：0155-67-6120

■ホームBぐみ■（女子棟定員５名）　〒080-0026　帯広市西１６条南１丁目40-14
TEL：0155-67-5164　FAX：0155-67-5165

■ホームCぐみ■（男子棟定員4名）　〒080-2470　帯広市西２０条南５丁目11-6
TEL：0155-67-0306　FAX：0155-67-0326

■ホームDぐみ■（男子棟定員3名）　〒080-0017　帯広市西7条南24丁目4
TEL：0155-23-6265　FAX：0155-23-6265

## サービスについて

### おもな支援内容（介護サービス包括型）

★日常生活の支援～食事の提供、外出や買物の支援、掃除や整理整頓の助言・支援、金銭管理の助言や支援、健康管理支援（通院などの引率）
★社会参加への支援～職場や日中活動・事業所との連絡調整、市役所などの公的手続きへの支援、余暇活動・地域交流などの助言や支援
★その他～医療関係者・就労関係者との連携や相談、緊急時の対応など

### スタッフの支援内容

★管理者（１名）～事業所の従業員や業務を一元的に管理する立場の人です。
★サービス管理責任者（１名）～個別支援計画書を作成したり、利用者さんの日常生活支援を適切にアドバイスしたり支援したりする人です。
★生活支援員（2名）～日常生活上の支援、相談などをおこなう人です。
★世話人（12名）～食事の提供、掃除の支援、日常生活上の支援、相談をおこなう人です。
★夜間支援員（10名）～夜勤をして夜間の介助や見守り支援、緊急時の連絡と対応をおこなう人です。